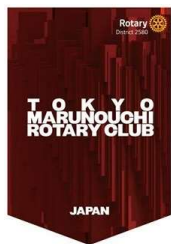


東京丸の内ロータリークラブ

2021年2月3日 第69回 例会議事録



「笑おう---好奇心と実践---」
Laughter
-through Curiosity and Participation-
2020-21年度 クラブ会長
嘉納英樹 Thurgood Kanoh

Rotary



Club of Tokyo Marunouchi

T O K Y O
MARUNOUCHI
ROTARY CLUB

“Rotary Opens Opportunities”

2020-21 国際ロータリー会長

ホルガー・クナーク

「ロータリーは機会の扉を開く」

2020-21 第2580地区ガバナー 野生司義光



【式次第】

1. 司会進行 今井 菜美子 幹事
2. 開会点鐘 嘉納 英樹 会長
3. 四つのテスト 高木 元太 会員
4. ゲスト・ビジター紹介 寿原 裕美子 会員
 - ①警視庁丸の内警察署 交通課
警部補 林 尚人 様
 - ②次年度地区副幹事
須藤 仁 様 (麹町 RC 会長)
5. ニコニコ報告 鷺澤 充代 会計
 - ①須藤 仁 様 (麹町 RC)
 - ②嘉納 英樹 会長
 - ③古山真紀子会長エレクト
 - ④尾崎 由比子 直前会長
6. 会長報告 嘉納 英樹 会長
7. 幹事報告 今井 菜美子 幹事
 - ・理事会報告
8. 出席報告 藪口 真太郎 会員
 - ・出席者:9名、欠席:2名
 - ・出席率:81.8%
9. 卓話 **【右参照】**
10. 今後の予定 尾崎由比子 直前会長
11. 閉会点鐘 嘉納 英樹 会長

【卓話】

警視庁丸の内警察署 交通課

警部補 林 尚人 様

(以下、林様)

どうもはじめまして、丸の内警察の交通総務部の林と申します。

まず、統計に関する話です。昨日まで、今年交通事故の発生件数が2118件となっております。(東京都内)前年比マイナス212件。また、既に10名の方が交通事故で命を亡くされております。前年比ということで、マイナス1件ということなのですが、これでも前の年と同じような推移をしていますので、また油断を許せない状況となっております。負傷者、怪我をされた方が2339件。こちらも前年比マイナス27件です。

続いて、丸の内警察署管内において、現在のところ発生件数は6件です。去年、前年が18件ということで、マイナス12件という件数になっています。内訳として、亡くなられた方はまだいないのですが、今度怪我をされた方が7名の方が怪我をされています。前年が19名。前年比マイナス12件となっております。また近年の全国死亡事故発生件数ワースト5ですが、一昨年は1番が千葉県で172名。2位が愛知で156名、3位が北海道で152名、4位が兵庫県で138名の方、5位が東京で133名の方が亡くなられております。また、去年は、大変残念なことに、東京都が53年振りにワースト1になってしまいました。1位が東京で155名。2位が愛知で154名、3位が北海道で144名、4位が神奈川で140名、5位が千葉で128名の方が亡くなられているのが現状です。

【歩行者側】

昨年の東京都内の死亡事故の特徴ということなのですが、死亡事故の約4割が歩行者の方となっております。歩行者で、特に去年顕著なのが高齢者と子ども、保護者の方の事故が大変多かったのが特徴です。どれも横断歩道横断中の方が亡くなっております。子どもの特性としては夢中になってしまうと、そのまま飛び出してしまうとか、他のことに夢中になると、車が接近してきているとかでそういったことも気づかない。または、お父さん、お母さんの後をついていき、事故にあう。そういったことが特徴になっています。

また、高齢者の特徴としては身体的な衰えです。また、横断歩道外を渡ってしまうということが多いです。横断歩道は、ちょっと遠回りになってしまう。そういう理由から、事故に遭われている方が多くなっています。

【ドライバー側】

発見の遅れだとか、未発見とか、あとは判断の誤りが要因として挙げられます。また、操作上の誤りです。ブレーキとアクセルを踏み間違えたとか、ハンドル操作の誤り。このようなことが事故に繋がっております。

次に交通事故の当事者の言い訳と言うとおかしいのですが、「自分は大丈夫。」この気持ちが優先してしまうそうです。また、危険であることを知らずに行動する。注意力散漫。他にも体調不良が挙げられます。(過労、睡眠不足、病気等)。最後に、道路状況です。天気や時間帯も影響しますので、十分気をつけていただければと思います。

【あおり運転】

あおり運転の大きな理由は怒りです。感情を上手くコントロールできない。ドライバーは車を操っているという万能感を感じやすく、邪魔をされるとイライラしてしまう。その性分に支配されやすいということがあるそうです。もし、あおり運転に遭ってしまったら、安全な場所にすぐ停めてください。しつこく付きまとうようであれば、110番通報をしてください。よろしくお願ひします。よく言われることですが、相手が降りてきてもこちら側は降りることなく、窓を閉め、ドアロックをする。その後、すぐに110番をし、第2、第3の被害に遭わないようにしていただければと思います。

【飲酒運転】

みなさんがお酒を飲んで、直接運転をするということはまずないと思います。500mlのビール1本が完全に抜けるまでに、約4時間必要です。十分意識した上で、ハンドルを握っていただければと思います。

また、飲酒した運転手と乗車する。車両を運転する方に酒を提供する。車を提供する。この3つを飲酒の重要な犯罪になっていますので、十分気をつけてください。

【自転車事故】

大変増えております。自転車も意外と軽く考える方、多いと思います。ところが、自転車の場合は免許がなくて乗ることができるので、業務上という名目がなくなってしまうため、傷害罪などに該当します。一応、原理原則は車道走行となっています。もちろん例外もありまして、自転車の通行帯が設けられているところは通行することができます。例えば、山手通りは歩道が広くてちょうど車道側にちゃんと自転車通行帯の標識が立っていて、歩道上を通行することができるようになっています。

また、13歳未満のお子さん、70歳以上の高齢者の方は、歩道を通行できます。しかし、車道側の工事など、物理的に通れない場合は一時的に歩道の方を通ることもできます。

◆作成 : 今井